

14 情報教育部会		部会テーマ	情報教育最新事情		
内 容	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するためにオンライン教育の必要性が急激に高まったり、小学校でプログラミング教育が全面実施されたりするなど、学校における情報教育やICT活用の必要性が急激に高まりつつある。それに伴い教職員に求められる情報リテラシーは高まる一方である。そこで先進的な取組から、今後の学校における情報教育の取組について考える。				
指導助言者	県教委事務局義務教育課	栗坪 辰徳	企画・会場係	総合教育センター	浦田 英亮
記 録 係	総合教育センター	塩野 友佳	受 付 係	総合教育センター	上野 利之
機 器 係	総合教育センター	飯塚 久宜	機 器 係	総合教育センター	吉原 健一

実践発表①

オンライン教育研究会の取組

～児童生徒1人1台タブレット端末整備に向けて～

小山市立教育研究所

小山市立東城南小学校 小島 寛義

小山市立大谷北小学校 松成 慎也

小山市立網戸小学校 永井 雅之

小山市立絹義務教育学校 田口 智洋

小山市立教育研究所 教育研究係長 伊藤 秀哲

児童生徒1人1台タブレット端末の整備後、どのような状況でも、学びを保障することができるよう「オンライン教育研究会」を発足し、ICTの活用方法やオンラインならではの指導方法等の研究を進めている。その一端について発表する。

実践発表②

佐野市におけるプログラミング教育の推進とオンラインによる学習支援についての研究

佐野市教育センター

佐野市立あそ野学園義務教育学校 大川 洋平

佐野市立田沼小学校 江田 貴史

佐野市立吉水小学校 高田 啓史

佐野市立常盤小学校 宇賀神絢香

佐野市立赤見中学校 赤坂 径高

プログラミング教育の円滑な実施に向けて調査研究委員を5名委嘱し、昨年度から継続して授業実践と教職員研修を行った。また、今年度は新たにオンラインによる学習支援も行った。その成果と課題について発表する。

指導助言

15時50分～16時15分

県教委事務局義務教育課指導担当 栗坪 辰徳